

現在、心臓血管内科では、バイオバンクご協力者からいただきました検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

**【研究課題名】**

冠動脈ステント留置後に生じる再狭窄・新生動脈硬化形成の機序解明研究:

国循バイオバンクを利用した前向き観察研究

**【研究対象者】**

2018年11月より2026年12月までの間に、心臓血管内科において冠動脈疾患（狭心症・心筋梗塞）のため入院され、カテーテル治療（ステント留置）を受けられた方、あるいは以前にPCIを受けられた方

**【利用している検体・診療情報等】**

（検体）全血 16ml

（診療情報等）診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、内服薬、冠動脈画像検査所見

**【利用の目的】（遺伝子解析研究： 無 ）**

留置したステント内の再狭窄・新生動脈硬化形成の機序を解明することを目的としています。

**【共同利用研究機関・共同利用研究者】**

札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内分泌講座 古橋 真人

**【利用期間】**

2018年11月より2030年12月までの間（予定）

**【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】**

研究責任者：心臓血管内科 冠疾患科 医長 片岡 有

研究内容の問い合わせ担当者：冠疾患科 医長 片岡 有

電話 06-6170-1070（代表）（内線 60189）（応対可能時間：平日 9時～17時）

---

**【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】**

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

**大阪府吹田市岸部新町 6 番 1 号バイオバンク事務局（応対可能時間：平日 9 時～16 時）**

**電話：06-6170-1070**